



ご意見への取り組み (令和5年度)

社会福祉法人川崎市社会福祉事業団 KFJ 多摩なのはな保育園

いただいたご意見

名札が一時行方不明になり使用できなかった。職員の伝達不足や園児の私物の取扱いがずさんなのではないか。

園での取り組み

伝達不足や取り扱いの不備をお詫びし、職員間の報告・連絡・相談の徹底を確認しました。朝、名札の着用を確認すること、降園後に全園児の名札が所定の場所に保管されているか確認するように致しました。

いただいたご意見

事前に連絡帳で、土曜日に電話する旨を伝えていたにも関わらず、なかなか電話に出なかった。また、初めに出た職員が次の職員に用件を伝えておらず、2回同じ話をするようになった。

園での取り組み

電話をいただいた際に複数着信があり、混線してしまったため電話を繋ぐまでに時間がかかってしまったことを説明し、対応の不手際をお詫びしました。すぐ電話を代わることができない場合は折り返し電話をかけ直すことを基本手順として全職員に周知しました。

いただいたご意見

乳児と幼児のきょうだい児で通っている場合の登園時のルールが、入園の際に説明された内容と違う。

園での取り組み

入園のしおりをご覧いただきながら、保護者の方と一緒にルールを確認しました。「幼児は乳児の保育室に入らない」という点は守っていただき、登園時間等のご事情を考慮し、対応できる点をお伝えさせていただきました。

いただいたご意見

- ①園内に設置してある意見箱に手紙を入れたが、回答がない。
- ②送迎する保護者の靴が玄関に脱ぎっぱなしになっており、小さな子が靴を履きにくい。
- ③園の入口にある門の鍵が高い位置にあるため、閉めている間に子どもが飛び出さないか心配である。鍵の位置については3年前から意見を伝えているが改善されない。

園での取り組み

- ①連絡帳にその旨記載があり、すぐ意見箱を確認しました。
- ②保護者の靴入れをご利用いただくように、マチコミメール（保護者向け一斉配信メール）で全ご家庭へお知らせしました。
- ③施設全体の大規模修繕を行う時に改善できないかを現在検討しています。